

# しんらんさまのたんじょうび

## ■ 楽曲データ

歌詞：佐藤晃海 作詞

楽曲：佐藤晃海 作曲

発表：浄土真宗本願寺派京都保育連合会

初演：—

初出：—

管理番号：M1606

## ■ 創作の経緯

創作の経緯等は不明。

## ■ 校訂報告

校訂譜：『聖歌・讃歌集 こども編』第1巻収録

底資料：『浄土の音楽集成 仏教讃歌6 明日への讃歌 楽譜』 同朋社出版  
1994年

比較資料：—

校訂の詳細：特になし

## ■ 解説

瑞々しく萌える新緑と明るい陽ざしに包まれた初夏。今から約850年前の1173年、5月21日に、親鸞さまはご誕生されました。ご本山では、お祝いのご法要（宗祖降誕会）をはじめ、さまざまな行事が催されます。お近くのお寺へ参拝される園も多いのではないのでしょうか。今回ご紹介する《しんらんさまのたんじょうび》は、この機会にあわせ、ぜひ歌っていただきたい仏教讃歌です。

## ◆ 楽曲について

作詞・作曲の佐藤晃海（1912～1988）は、京都市内の幼稚園で園長をつとめておられました。やさしい話し言葉でつづられた、どこか懐かしいその作品からは、子どもたちと共に過ごした温かな時間が感じられます。

親鸞さまは、浄土真宗をひらき、私たちに阿弥陀さまのみ心をお伝えくださった、大切な方。私たちがこうして出会い、共に過ごしているのも、親鸞さまが結んでくださったご縁です。

雲一つなく晴れ上がっている青空、ピンク色の小さなれんげ草、歌うようなひばりのさえずり……動物たちや草花は楽しそうに、お誕生日会の準備をしているようです。私たちの日々をそっと見守り、導いてくださっている親鸞さま

へ、「おめでとう」と「ありがとう」の気持ちを込めて、お祝いをいたしましょう。

#### ◆演奏のヒント

速度の指示はありませんが、あまりゆったりしすぎず、中くらいの速さで歌ってみてください。「にほんばれ」「にこにこ」など、明るい言葉の多い歌ですから、表情にも気を付けたいですね。

メロディは、わらべ歌のような雰囲気を持つ「ヨナ抜き音階」（ファとシを用いない、ドレミソラドの音階）です。3・4小節目と7・8小節目は、いずれも音程が取りにくい箇所ですので、伴奏の右手を聞き取りやすいよう弾いて、歌を助けてあげましょう。

9小節目からの「しんらんさまのたんじょうび」は、この曲で最も大切な部分です。音域も高くなっていますが、無理に声を張り上げず、歌詞を大切に歌いましょう。

#### ◆楽譜・音源について

音源は、CD『ののさまといっしょ ほとけのこどものうた』に収録されています。

解説執筆：田村菜々子（浄土真宗本願寺派総合研究所研究助手）

※本解説は、「仏教讃歌」No. 78（保育連盟機関誌『月刊保育資料 まことの保育』第682号収録）を加筆・修正のうえ、転載。

Copyright: Jodo Shinshu Hongwanji-ha Research Institute. All Rights Reserved.